

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和3年9月15日)

	ページ
1 令和3年上期(1～8月)の主要観光施設・宿泊施設等の入込状況について 【観光戦略課】・・・	2
2 令和3年度「蟹取県ウェルカニキャンペーン」の開始について 【観光戦略課】・・・	3
3 「新・関西観光・文化振興計画(仮称)」の中間案について 【観光戦略課】・・・	4
4 海外向け情報発信の最近の主な取組について 【国際観光誘客課】・・・	5
5 令和3年度鳥取県多文化共生支援ネットワーク会議の開催結果について 【交流推進課】・・・	6
6 まんが王国とっとりの取組について 【まんが王国官房】・・・	7
7 名探偵コナン列車のデザインリニューアルについて 【まんが王国官房】・・・	8

交流人口拡大本部

令和3年上期（1～8月）の主要観光施設・宿泊施設等の入込状況について

令和3年9月15日

観光戦略課

令和3年上期（1～8月）の主要観光地（11施設）の入込客数は昨年比104.4%、一昨年比34.3%で、本年4月以降の観光需要は昨年同月比で回復傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染急拡大による緊急事態宣言、まん延防止等重点措置、本県での国分科会提言指標ステージ 発出（8月3日～）など感染状況の悪化により、8月の宿泊客数・観光地入込客数は前年を下回りました。

県内観光業界からは「感染拡大により秋の予約が不調」「9月以降は休業している」「緊急事態宣言等により修学旅行等のキャンセルが発生した。」などといった不安の声が聞かれる一方、「#WeLove 山陰キャンペーン」再開・延長や「とり旅応援前売り券」（9月補正予算）への期待の声が寄せられています。

1 入込状況等

観光入込客数については、2回目の緊急事態宣言（R3年1月8日～3月21日）後は前年同月比で回復傾向にあったが、新型コロナウイルス感染急拡大による旅行・お盆の帰省控えにより、8月の入込は前年を下回った。

区分	施設名等	1～8月		
		本年実績	昨年比	一昨年比
観光施設	鳥取砂丘	342,476人	110.4%	45.4%
	青山剛昌ふるさと館	47,916人	91.0%	29.1%
	水木しげるロード	430,960人	77.0%	20.7%
空港搭乗率 （速報値）	鳥取空港	60,869人	66.2%	22.9%
	米子空港	84,491人	62.0%	22.0%

2 県内宿泊施設の予約状況

鳥取県観光連盟が会員である各温泉旅館組合及び各市ホテル旅館組合等（対象施設：118施設）に対して照会した。

（1）調査日 令和3年9月1日現在

（2）回答施設数 62施設

（3）予約状況

区分	今年の状況（過去実績対比）		
	8月（実績）	9月（予約状況）	10月（予約状況）
対前年同月比	79.6%	37.7%	28.0%
対一昨年同月比	47.7%	30.9%	27.3%

3 県内宿泊事業者からの意見（9月上旬に聞き取り）

○東部旅館

・GoTo トラベルがあった昨年に比べ、予約は鈍く、客単価が安い。

○中部旅館

・緊急事態宣言等の影響により、9月の修学旅行にキャンセルが生じた。

・10月以降の動きはほとんどない。

○中部旅館

・WeLove 山陰キャンペーン停止によりキャンセルが出た。

・9月から10月上旬まで休業予定である。

○西部旅館

・全国で感染拡大しており、シルバーウィークの予約も低調である。

・WeLove 山陰キャンペーンは早期に再開していただきたい。

・「とり旅応援前売り券」は、県外販売とWeLove 山陰キャンペーンとの併用可能でインパクトは大きい。

令和3年度「蟹取県ウェルカニキャンペーン」の開始について

令和3年9月15日
観光戦略課

鳥取県がカニの水揚げ日本一の「蟹取県」であることを切り口に、本県の特産である「鳥取のカニ」の認知度向上や消費拡大、将来的な誘客を図る「蟹取県ウェルカニキャンペーン」を9月1日から開始しました。

本年度は、コロナ禍でも全国の皆様にご参加いただけるSNSプレゼントキャンペーンからスタートし、「今年こそ蟹取県の蟹が食べたい!」「コロナが落ち着いたら蟹取県に行きたい!」という願いを叶える、豪華景品が当たるキャンペーンです。

なお、「カニが当たる宿泊キャンペーン」は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ開始時期を決定します。

【キャンペーン概要】

1 SNSつぶやき&フォトチャレンジ

(1) 期間 9月1日(水)～10月31日(日)

(2) 内容 「#鳥取県の蟹が食べたーい」と「#蟹取県」のハッシュタグを付けて、カニへの想いと身の周りのカニにまつわる写真をSNS(ツイッター又はインスタグラム)に投稿した方の中から22名様に、「蟹取県へのペア蟹旅行券(10万円相当、2名)」「松葉がに(1万円相当、10名)」「蟹土産品つめあわせセット(5千円相当、10名)」を贈呈する。

2 ~みんなでつくるアニメーション~ カニメーションチャレンジ

(1) 期間 9月下旬～11月動画公開

(2) 内容 人気アニメーター 今津良樹氏の監修のもと、主役となるカニのキャラクターデザインや動画のストーリー案を蟹取県の公式ツイッターで公開する。寄せられたコメントやアイデアをもとにアニメーション「カニメーション」動画を制作していく参加型企画。参加者には抽選で蟹土産品を贈呈する。

今津良樹氏...マクドナルドCM、星野源やサザンオールスターズのMV等を手掛けるアニメーション作家

3 宿泊チャレンジ

例年実施している、宿泊施設への宿泊で毎月100名にカニが当たる「宿泊キャンペーン」は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し、開始時期を決定する。

4 その他

本年度も、本県にゆかりのある人気タレント「ガンバレルーヤ」を起用。ポスター・パンフレットの他、11月に予定している都内メディア発表会にも出演してもらい、蟹取県及びキャンペーンをPRする。

<キャンペーンビジュアル>



【参考】令和2年度の蟹取県ウェルカニキャンペーン実績(応募数)

- ・宿泊キャンペーン: 23,215件(前年比1.32倍)
- ・県内周遊SNSフォトチャレンジ: 301件、蟹バレルーヤのクッキング動画ツイート企画: 28,676件

「新・関西観光・文化振興計画（仮称）」の中間案について

令和3年9月15日
観光戦略課・文化政策課

関西広域連合では、「関西観光・文化振興計画」（平成24年3月策定）について、令和4年3月をもって計画期間（10箇年）が満了するため、有識者等で構成する策定委員を設置し、新たな計画の策定に取り組んでいるところですが、このたび、中間案が取りまとめられましたのでご報告します。

なお、この中間案は、今後開催の連合委員会、及び産業環境常任委員会において報告される予定です。

1. 計画策定の趣旨・計画期間

関西の観光・文化は、2022年の文化庁の本格移転、2025年の「大阪・関西万博」の好機をとらえつつ、ウィズコロナ・アフターコロナ、持続可能な開発目標（SDGs）、DXなどの時代の変化に対応する必要がある。関西広域連合では、関西の強みである関西文化が持つ独自の個性と魅力を活かして、目指すべきインバウンド観光及び文化振興の将来像とその戦略を策定し、関西が一丸となって新たなステージへと成長する道筋を明らかにする。なお、計画期間は、令和4（2022）年4月から令和9（2027）年3月までの5年間とする。

2. 関西の観光・文化をとりまく現状と課題

（1）観光・文化を取り巻く現状

インバウンド市場の拡大（2019年まで） 文化資源の集積と多様化
文化庁の本格移転を契機とした新たな文化行政の推進
「大阪・関西万博」等をはじめとする国際イベントの開催
観光・文化を取り巻く新たな潮流（持続可能性、DX化等） 新型コロナウイルス感染症の影響

関西広域連合による前計画期間（2012年4月から2022年3月）の主な取組

- （1）広域観光の展開による関西への誘客
- （2）官民が一体となった広域連携DMOの取組の推進
- （3）戦略的なプロモーションの展開
- （4）外国人観光客等の受入を拡大するための観光基盤の整備
- （5）関西文化の振興と国内外への魅力発信及び連携交流による関西文化の向上
- （6）関西文化の次世代継承
- （7）情報発信・連携交流支援・人づくりを支えるプラットフォームの活用
- （8）文化庁の本格移転を見据えた新たな関西文化の振興
- （9）その他の取組

（2）課題

関西を輝かせる地域文化等による持続性の高い観光の推進
安心・安全に旅行できる受入環境整備と観光コンテンツの多様化
関西の観光・文化の魅力の更なる向上と発信のためのDXの促進
文化庁の本格移転を契機とした文化に親しむ機会の創出と文化観光の推進
文化の次世代への継承と発展を実現

3. 観光・文化を通じた関西の将来像と実現のための戦略

将来像：新時代の文化・観光首都の創造（仮）

戦略1：多様な関西の資源による持続性の高い観光地づくりと情報発信
～文化庁の本格移転を契機とした文化観光の推進～

文化を活用した関西ブランド力の向上と情報発信、文化財・生活文化等の観光資源化、「歴史・伝統・文化」による広域周遊観光ルートの開発・強化、観光に従事する人材の育成、安心・安全の確保

戦略2：関西の魅力をも身近にするDX（ICT活用によるコンテンツ造成・旅行環境整備等）の促進
効果的なマーケティングの実施、新技術の活用、交通アクセス等の利便性向上

戦略3：多様な観光客に対応するコンテンツの多様化の推進
生活習慣や文化の違い等に配慮した受入環境整備、多様なニーズへの対応強化

戦略4：関西文化に親しむ機会の創出
関西文化の振興と連携促進、連携交流による関西文化の一層の向上

戦略5：関西文化の次世代への継承と発展
関西文化の次世代継承と人材育成、関西の文化活動への支援

戦略6：「新時代の文化・観光首都」に向けた推進体制の確立・強化
関西文化を支えるプラットフォームの活用、関西広域の国際観光推進、関西広域連合の他分野及び構成府県市との連携

<インバウンド復活戦略> 国内の観光需要喚起、感染対策の情報発信の強化、インバウンドの反転攻勢

<大阪・関西万博のレガシーの継続・発展> 万博を契機とした情報発信や観光客の受入ノウハウ等の取組を継続・発展

4. 計画の目標

観光・文化と他分野との連携など多方面から指標を検討する必要があるが、新型コロナウイルス感染症の影響や回復見込が不透明なため、今後の計画推進の段階において、指標及び目標値を設定する。

海外向け情報発信の最近の主な取組について

令和3年9月15日
国際観光誘客課

将来的なインバウンドの復調を見据え、本県へのリピーターや新たな鳥取ファンの獲得のため多様な方法で実施している海外向け情報発信の最近の主な取組について報告します。

1 県の観光情報を発信する韓国向けSNSイベント「鳥取ウィーク」実施

在韩国日本国大使館と共催する「第8回日韓フォトコンテスト」の広報事業の一環として、9月6日から6日間、SNS（Facebook、Instagram等）で集中的に本県の観光情報を発信した。

(1) 主な発信内容

鳥取県の夏祭りである「大山の大献灯」やトリピーが紹介する「とっとり花回廊」の動画、韓国で人気の漫画『孤独のグルメ』（谷口ジロー）で扱われた鳥取のB級グルメ・素ラーメンの紹介、蟹取県コラボ商品のプレゼントイベントなど

(2) 読者からのコメント

「(大山の大献灯の)伝統傘と着物のコラボ レーションが綺麗」など



在韩国日本国大使館
公報文化院 Facebook

2 香港メディア向けオンライン観光情報説明会の開催

9月10日に香港のメディア関係者・インフルエンサー9名を対象に鳥取和牛や二十世紀梨などの旬な食材、サイクリングコースやキャンプ場などのコロナ禍でブームとなっている本県の観光コンテンツなどの最新情報について紹介するオンライン観光情報説明会を開催した。

(1) 主な内容

参加者には鳥取和牛を鳥取県産の調味料で味わうバーベキューや二十世紀梨などを試食していただき、後日、インフルエンサー自身のSNSを通じて写真やコメントなどの記事を発信

(2) 参加者のコメント

「鳥取和牛がとても美味しかった。コロナ収束後にぜひ鳥取県に行ってみたい」「香港でもコロナ禍でアウトドアがブームとなっているが、鳥取県でもアウトドアを楽しむメニューが多くあるので、香港の人たちに紹介したい」など



鳥取和牛のバーベキューを楽しむ参加者

3 「2021 国際冬季運動(北京)博覧会」への出展

今年で第6回を迎える「2021 国際冬季運動(北京)博覧会」(ウインタースポーツ博覧会)が9月3日～7日に中国北京市で開催され、JNTO 展示ブースにおいて、鳥取県観光PR動画の放映とパンフレット配布により「海に見えるゲレンデ」大山のPRを実施した。

(1) 博覧会の概要

中国国内外のスノーリゾートやウインタースポーツ関連の事業者等がゲレンデの魅力や最新グッズの紹介等を行うウインタースポーツに特化した博覧会(例年、世界20か国、500以上の事業者等が出展する世界最大規模のウインタースポーツ博覧会)。

(2) 参加者のコメント

「大山は知っていたがスキーができることは知らなかった。動画を見て、とても行ってみたいになった」、「西日本には雪が降るイメージがなく、こんなに素晴らしいスキー場があることを初めて知った」など



大山の動画放映の様子

4 台湾向け教育旅行オンラインセミナーの開催

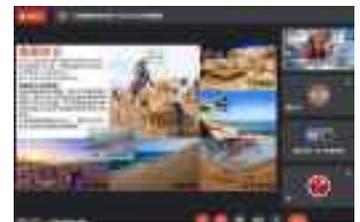
コロナ収束後の鳥取県への台湾からの教育旅行の誘致を目指し、現地旅行社が中心となり、8月20日に教育旅行オンラインセミナーを開催した。

(1) 主な内容

日本文化に興味がある台北市内の小・中・高等学校教職員向けに随時、開かれている教育旅行セミナーの中で、今回初めて本県の特産品である二十世紀梨や蟹、鳥取砂丘などの観光情報を説明。教職員等約170名が参加。

(2) 参加者のコメント等

「コロナ収束後は是非鳥取県への教育旅行商品を考えたい」「鳥取県には個人的にも旅行に行きたい」など



オンラインセミナーでの鳥取県 PR 内容

5 東京都メディアセンターでのPR

東京オリンピックの開催に併せて開設された「東京都メディアセンター」に、中国5県の観光関係者等で構成する中国地域観光推進協議会で参加し、8月8日及び9日の2日間、本県からは鳥取県を代表する伝統芸能「因幡の傘踊り」の事前収録した内容を放映したほか、観光パンフレット、ポスター等により海外メディア向けにアピールを行った。ブースには海外メディア約30社が訪問。



因幡の傘踊り放映の様子

新型コロナウイルス感染症拡大による、県内在住の外国人への影響及び対応について情報共有、意見交換の場を持ち、各機関が連携して多文化共生社会の実現に取り組んでいくため、「令和3年度鳥取県多文化共生支援ネットワーク全体会議」を開催しましたので報告します。

- 1 日時：令和3年8月30日（月）午前11時から正午まで
- 2 場所：リモート形式による開催
- 3 参加者：国機関（労働局、出入国在留管理局）、商工団体、市長会その他関係団体等、県関係部局
- 4 内容：コロナ禍における企業、在住外国人への影響や外国人へのコロナウイルスワクチン接種について情報共有、意見交換を行った。今後も引き続き、国や県的情勢や制度等について随時情報共有するとともに、各関係機関内で新たな課題や疑問が生じた場合には、その都度連携して対応していくことを申し合わせた。
- 5 会議での主な発言：
 - 国の対応、法制度等
 - ・帰国できない在住外国人については、在留資格の変更など、特例的な制度を設けている。また、再就職先を探すことが困難な外国人に対しては、マッチングを支援している。（出入国在留管理局）
 - ・コロナ禍における外国人からの相談に対応するため、鳥取労働局に相談窓口を設置し、英語とベトナム語の通訳を配置している。（労働局）
 - ・在留資格の変更に関する相談が増えている。（鳥取県行政書士会）
 - 外国人へのコロナ関係情報の周知方法、ワクチン接種対応状況
 - ・コロナ関係の相談（発熱の際の対応方法、ワクチン接種の予約、各種支援制度の手続き等）が多く、制度周知や各支援機関への紹介などに随時対応している。（国際交流財団）
 - ・ワクチン情報等についてはホームページで多言語対応している。（市長会）
 - ・職場新種において外国人に対する接種も行っている。（商工会議所連合会ほか）
 - ・コロナの感染防止のための注意喚起や、ワクチン接種に関する情報をやさしい日本語及び多言語のチラシを作成し、企業を通じて外国人材へ周知している。（県商工労働部）
 - 入国規制等による県内企業等への影響
 - ・在留資格の延長や特定活動への資格の変更によって雇用継続しているが、予定以上の長期になっているため、就業意欲が低下しているところもある。（商工会連合会）
 - ・特定技能に在留資格を変更して継続雇用している。（JA鳥取県中央会）
 - ・帰国できない実習生は在留資格を変更して継続雇用する状況が多い。新たに技能実習生の受け入れを計画したが、タイミングが悪く1年以上実習生を受け入れられていない企業もある。（中小企業団体中央会）
 - ・入国ができないため、実習生数が予定の1/2から1/3程度になっているところもある。早く入国できるように手続きができないものか検討してほしいという要望がある。（経営者協会）
 - 地域部会の開催結果（8月24日（火）、リモート形式による開催）
 - ・市町村からは、在住外国人の生活面におけるコロナの影響について、アルバイトの減少による収入減や技能実習生の特定活動への在留資格変更などが報告された。
 - ・市部では、在住外国人に対して新型コロナ関係情報がホームページやSNSを活用し多言語やさしい日本語で情報発信されている。町村部では、在住外国人へのワクチン接種について外国人材受入企業を通じて対応しているところも多く、概ね順調に進んでいる。
 - ・今後も新型コロナ関係情報を市町村や国際交流財団と連携して在住外国人に提供していくことや、やさしい日本語について普及啓発を図り活用を推進していくことを共有した。
- 6 今後の予定
 - ・課題についてはネットワーク内で連携して対応していくこととし、引き続き、国や県的情勢について情報共有していくとともに、多言語やさしい日本語による情報発信に努めていく。

<参考> 鳥取県内の外国人雇用状況（令和2年10月末時点、鳥取労働局公表）（人）

在留資格		専門的・技術的分野の在留資格	特定活動	技能実習	資格外活動（留学など）	身分に基づく在留資格	合計
人数		409	84	1,776	287	694	3,250
内訳	ベトナム	90	56	1,093	85	16	1,340
	中国	94	20	282	86	173	655
	フィリピン	12	0	64	2	338	416
	インドネシア	5	2	148	16	9	180
	ミャンマー	9	0	121	1	0	131
	その他	199	6	68	97	158	528

まんが王国とっとりの取組について

令和3年9月15日
まんが王国官房

「国際声優コンテスト「声優魂（せいゆうだましい）」inまんが王国とっとり」の開催及び萬國妖怪博覧会（ばんこくようかいはくらんかい）への参加について報告します。

1 「国際声優コンテスト「声優魂」inまんが王国とっとり」の開催

まんが王国とっとりを支える人材育成の取組で、全国の中高校を対象にした声優コンテスト鳥取大会は、今年で10回目を迎えました。なお、今年は動画審査で実施しました。

(1) 大会概要

ア 対象：全国の中学校1年生～高校3年生

イ 審査員：西村ちなみ氏（声優）ほか（一般社団法人国際声優育成協会役員等）

ウ 審査内容：シナリオ、ナレーション、まんが等を課題として、発声や滑舌、演技を審査

エ 結果発表：令和3年8月31日（火）

(2) 応募状況

ア 応募件数：63名（県内18名、県外45名）（前回：81名）

イ 県外内訳：鳥根10、東京10、福岡7、兵庫3、静岡・和歌山・岡山・各2ほか

(3) 受賞者（敬称略）

【最優秀賞】 松永 希（まつなが のぞみ） 福岡県立行橋高校3年（福岡県）

【審査員特別賞】 松本 陽太郎（まつもと ようたろう） 鳥取県立鳥取西高校3年（鳥取県）

橋本 紗也加（はしもと さやか） 鳥根県立松江北高校3年（鳥根県）

【稲井カオル賞】 野津 梨久人（のつ りくと） 鳥根県立松江北高校3年（鳥根県）

稲井カオル賞は、最終審査の課題に使用した漫画の作者の稲井カオル氏が選出した賞です。

(4) その他

平成24年度から毎年開催している鳥取大会は、平成29年度及び令和元年度の最優秀賞受賞者が全国大会でも最優秀賞に輝くなど、レベルの高さが全国から注目されています。

2 萬國妖怪博覧会への参加

妖怪文化をテーマとしたオンライン配信トークショー「萬國妖怪博覧会「世界妖怪会議」」に平井知事が鳥取県庁からリモート出演し、鳥取県のPRを行いました。

(1) 配信日 令和3年8月13日（金）から（YouTubeにてオンライン配信）

(2) 会場 ところざわサクラタウン（埼玉県所沢市） 平井知事は鳥取県庁からリモート出演

(3) 出演者 リアル会場： 荒俣宏（あらまた ひろし）、藤本正人（ふじもと まさと）所沢市長
MC 荘口彰久（そうぐち あきひさ）

リモート出演：達増拓也（たつそ たくや）岩手県知事、後藤田博（ごとうだ ひろし）徳島県副知事、平井伸治（ひらい しんじ）鳥取県知事、その他各国政府観光関係者（フランス、ドイツ、チェコ、タイ、フィリピン）等

(4) 内容 各県・国が各地域の妖怪をキーワードに地域の魅力を発信するなか、本県は麒麟獅子をテーマに「妖怪に会える町 境港市」を中心に観光物産等の魅力を発信しました。

配信映像は、8月13日の配信開始後1週間で視聴回数が2,000回を超え、9月2日時点では3,300回を超えています。



鬼太郎衣装で出演する平井知事
（登壇者 左：MC 荘口氏、右：荒俣氏）



他の出演者もリモート出演

名探偵コナン列車のデザインリニューアルについて

令和3年9月15日

まんが王国官房

名探偵コナン列車は、「まんが王国とっとり」の建国を記念し、平成24年度に運行を開始しました。現在は、コナンや怪盗キッドのイラストをあしらった「ピンク色車両」(平成27年度～)と、コナンや怪盗キッドに加え、工藤新一や毛利蘭なども描かれた「青赤車両」(令和元年度～)が、それぞれ2両1編成で運行されています。

この2編成のうち「ピンク色車両」の運行を終了し、新デザイン車両を運行開始するとともに出発式を開催します。

1 リニューアルのスケジュール

(1) ピンク色車両の運行終了 令和3年9月 9日(木)

(2) 新デザイン車両出発式、運行開始 令和3年9月18日(土)

2 新デザイン車両の特徴

(1) 特徴1 新デザインは、1編成の2車両それぞれにテーマを設けています。

車両	テーマ	色	内容
米子側	招集された探偵たち	茶	作品に登場する探偵たち(コナン、工藤新一、毛利小五郎、安室透、服部平次など)が勢揃い
鳥取側	少年探偵団	オレンジ	コナンの同級生で構成された少年探偵団が元気いっぱい登場

(2) 特徴2 内装(トイレ入口)に、コナンと探偵風衣装の工藤新一のイラストを配しています。また、お手洗いのピクトグラムを、工藤新一と毛利蘭を模したイラストとしています。

3 出発式の開催(報道機関向け)

(1) 日 時 令和3年9月18日(土) 午前11時50分から午後0時17分まで

(2) 場 所 JR鳥取駅 3番のりば

(3) 出席者 鳥取県知事 平井 伸治(ひらい しんじ)

西日本旅客鉄道(株)理事米子支社長 佐伯 祥一(さえき しょういち)

北栄町長 松本 昭夫(まつもと あきお)

(4) 内 容 主催者挨拶、来賓挨拶、新デザイン車両出発(快速とっとりライナー 午後0時16分発)



新デザイン車両外観イメージ



内装デザイン